



学校だより

横浜市立桂台小学校
学校長 渡邊 勉
横浜市栄区桂台南1-1-1
TEL 891-8000

令和4年度 11月号

読書の楽しさ

副校長 池長 希美

落ち葉が風に舞う季節となりました。校庭の木々も美しい赤や黄色に染まり始めました。10月22日（土）、子どもたちのがんばりと皆様の支えにより、令和4年度運動会を行うことができました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、種目数や内容の見直しを行ってきました。コロナ禍の行動制限で子どもたちの体力の低下が危ぶまれるところですが、運動会では精一杯に表現する子どもたちの姿に成長を感じました。来年度は、様々な制限も減り、もっと多くの観客の方をお招きすることができることを祈ります。温かい応援をありがとうございました。

さて、11月に入り秋も本番です。秋の楽しみはいろいろとありますが、「読書の秋」もその一つです。読書のよさは以前から数多く挙げられています。知識が身につく、漢字や文章に強くなる、想像力や思考力・表現力が高まる、その他にも興味や関心が広がる、気分転換になる、などです。

国語の学習でも学年に応じて読書を楽しむ活動があります。いろいろな本を読んで、友達に紹介する「ブックトーク」やテーマに沿った本を読み感想や意見を伝え合う「読書座談会」。お薦めの本を短い文章にまとめる「ポップを作る」活動などが挙げられます。

また、桂台小学校にも学校図書館があり、たくさんの本があります。その他にも「読み聞かせの会」の皆様が、毎週、読み聞かせをしてくださり、毎回、読んだ本のカバーを学校図書館入り口付近に掲示もしてくださっています。学校図書館の壁面には、学校司書の先生が楽しい企画をして、今まで読んだことのない本を手にするきっかけを作ってくださっています。10月は、「としょかん de (で) びじゅつてん」。ゴッホやルソーの絵画の写真が掲示され、その中のピカソの作品の名前をあてるクイズがあり、子どもたちも楽しみながら、絵画と本に触れる機会となっています。

私も通勤時間を使って本を読むことがあり、目的はその時々です。書店や図書館に行くことも好きで、選ぶことから読書の楽しみは始まっています。本を選ぶときは、本の題名やポップを見て、何となく気になる本を選ぶことが多いです。読んでみると、正直、あまり面白いと思わないこともあります。想像以上の内容や展開に感動を覚えることもあり、そのようなときは、とても得をした気分になります。また、人に薦めていただいた本を読むこともあります。お薦めの本を読むと読書の幅が広がる良さもありますが、薦めてくれた人と内容を共有して楽しむ楽しさもあり、人との距離が縮まることもあります。

テレビやスマートフォンが普及する中、本を手にする機会が減っている方もいらっしゃるかもしれませんが、「読書の秋」、お子さんと一緒に読書の楽しさを再認識していただけたらと思います。